



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
FMD News Vol.12をお届けいたします。

10月のTOPICS

- 始めれば何かが見えてくる
- 最新機種「UNEXEF18VG」の機能が評価されAHA Grant研究で使用されています

■ 始めれば何かが見えてくる

FMD 検査は汎用超音波画像診断装置を使い、高度な計測技術を必要とする検査で、広く臨床の場で活用されるまでには至りませんでした。弊社ではゼロから超音波装置の開発を初め、最初の A モードはオシロスコープで波形を観測し、次なる B モードでは丸い模擬血管を観測しても丸くは描出されないなど大変な時期も経験しながらも、2005 年世界で初めての FMD 専用装置「ユネクスイーエフ」第 1 号機が世に送り出されました。それから 11 年、国内外の研究、臨床現場などで 1000 台の実績をいただくまでになり、この間も「ユネクスイーエフ」は進化を続け、2011 年にはハイスペックモデル「UNEXEF38G」が発売され、現在では最新機種「UNEXEF18VG」がラインナップされています。

2005 第1号機販売



2011

ハイスペックモデル
「UNEXEF38G」発売



現在

シンプルモデル
最新機種
「UNEXEF18VG」

測定手技を極限まで簡便化
わずか 10 分で測定完了



■ 最新機種「UNEXEF18VG」の機能が評価されAHA Grant研究で使用されています

最新機種「UNEXEF18VG」はこれまでの FMD 計測におけるノウハウを採用し測定を大幅に簡便化、検者間誤差の問題も解決しました。その機能が評価されコロンビア大学でも導入いただき、AHA Grant 研究にて使用開始されています。また「UNEXEF18VG」ご使用の発表が、国内、海外の学会で増加中です。

「UNEXEF18VG」の特徴

- ◆ 安静時血管径は自動描出、自動計測
- ◆ 事前の血圧計測を省略した駆血方法を採用
- ◆ 心電クリップの装着が不要
- ◆ 駆血解放後も自動計測
 - ・ 自動追尾及び計測をするため検者間誤差が入りません。

